

研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

大腸 T2 癌のリンパ節転移リスク因子とバーチャルスライドを用いた転移予測モデルの構築

1. 研究の対象および研究対象期間

昭和大学横浜市北部病院消化器センターにおいて 2001 年 4 月 1 日から 2024 年 5 月 31 日までに、大腸腫瘍の診断がなされ、内視鏡切除術及び外科的切除術を受けられた方を対象にします。

2. 研究目的・方法

2001 年 4 月から 2024 年 5 月の期間に、外科的切除された大腸固有筋層浸潤(T2)癌および、内視鏡的ないし外科的切除された大腸腫瘍および正常粘膜を対象とします。臨床病理情報とデジタル化された病理画像を取得します。取得したデータとリンパ節転移との相関を人工知能(AI)に学習させることで、大腸 T2 癌のリンパ節転移陽性か陰性かを識別する AI を構築します。最終目標は大腸 T2 癌のリンパ節転移リスクのきわめて低い病変(転移陰性症例)に対し、内視鏡的全層切除術などの低侵襲治療の提供を目指します。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027 年 12 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

内視鏡および手術で摘出した組織のプレパラート画像と臨床病理情報

〔研究に用いる情報〕

研究対象者背景：年齢、性別

研究対象者の内視鏡検査所見：肉眼型、占拠部位

研究対象者の病理検査所見：組織型、腫瘍径、浸潤度、リンパ節転移の有無、血管およびリンパ管への浸潤の有無、癌巣の有無

原疾患の治療歴：治療法

5．外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6．研究組織

研究責任者 研究機関名 昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 氏名 神山 勇太

7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 氏名：神山 勇太

住所：224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号：045-949-7448